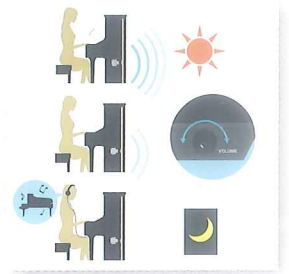


トランスアコースティック™で新次元のピアノ体験

トランスアコースティック™モードで音量を自在にコントロール

トランスアコースティック™モードにすると、響板からの響きはアコースティックピアノそのものの音から電子音に切り替わります。鍵盤の演奏情報を非接触で忠実に再現する光センサーによって、アコースティックピアノの弾き心地はそのままに、音量を自在にコントロール。ご家族やご近所への音の配慮が必要な場合など、時間帯や生活シーンに合わせてお使いいただけます。

ピアノ音色にはヤマハコンサートグランドピアノCFXのサンプリング音源を採用、さらにサイレントピアノ™SHタイプと同じ機能を搭載していますので、消音演奏も可能です。ヘッドホンからの音はCFXバイノーラルサンプリング方式を採用しており、ピアノ本体から自然に響いてくるような臨場感が得られます。



豊富な音色で多彩な演奏が可能

トランスアコースティック™モードにはエレクトリックピアノ、パイプオルガン、ジャズオルガン、ビブラフォン、ストリングス等、ピアノ音を含めて19音色を内蔵。アコースティックピアノのタッチ、弦の共鳴はそのままに、豊富な音色を自然な音の広がりを感じることができます。

さらに、トランスアコースティック™レイヤーモードにすると、アコースティックピアノの音と、電子音を重ね合わせて演奏することができます。クラシックやジャズ、ポップス等、幅広い音楽ジャンルで新たな演奏表現の可能性が広がります。



スマートフォンやタブレット端末など、外部機器をつなげて 広がる新たな楽しみ方

音声入力端子(AUX IN)に接続して外部機器の音源をトランスアコースティック™ピアノで再生すれば、新たな楽しみ方が広がります。

- ピアノ演奏用の音楽付き楽譜を表示・再生できるヤマハのiPad*用アプリ「NoteStar」を使えば、アプリの音源をピアノの響板から響かせながら、伴奏やボーカルに合わせてピアノの演奏が楽しめます。
- お手持ちのスマートフォンにダウンロードされた音楽データや、その他オーディオデバイスをつなげば、響板をスピーカー代わりにして、リスニングを楽しむこともできます。ピアノの響板から奏でられる自然かつ豊かな響きで、生活に彩りを生み出します。



トランスアコースティック™ピアノ

YU11SHTA

¥980,000 (税抜)



コントロールユニット

*iPadは米国及びその他の国々で登録されたApple inc.の商標または登録商標です。